

時代を先取りする積極的経営を旨とし、

信用維持を第一に新しい価値の創造を通じて社会に貢献し、 人々の文化生活の向上に資する商品、サービスの提供を図る。





明るくたくましい社風の中で、全員参加による経営を主眼に、未来に向って繁栄する、健康で力強い職場を建設する。

## 目次

企業理念・経営方針・編集方針		······ 2
情報開示体系		3
トップメッセージ		<b>4</b>
戦略	価値創造プロセス	8
	長期ビジョン・中期経営計画	10
	事業概況	14
ガバナンス と リスク管理	コーポレート・ガバナンス	18
	社外取締役メッセージ	22
	サステナビリティ・マネジメント	23
環境		24
社会		26
11カ年財務データ・非財務データ		28
企業情報		30



# 編集方針

ソーダニッカグループは、2024年に初となる統合報告書を発行いたします。グループの事業活動や中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、この度の発行を決定しました。当社グループが描く未来を実現するための成長戦略に加え、継続的に実施してきた環境・社会貢献活動について記載しています。なお、取り組みを分かりやすくお伝えするため、要点を絞って編集しています。本レポートに掲載しきれない詳細な財務情報については、当社WEBサイトをご参照ください。今後も当社の情報をお伝えするツールとして進化させていくことで、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深めるきっかけとなれば幸いです。

#### 報告対象期間

2023年4月1日~ 2024年3月31日

※一部、2023年3月31日以前、2024年4月1日以降の取り組みについても報告しています。

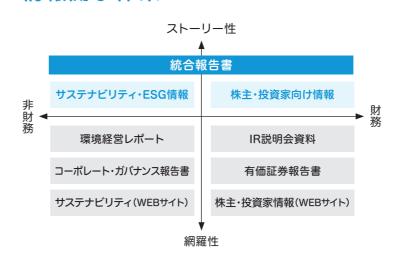
#### 報告対象組織

ソーダニッカグループ (ソーダニッカ株式会社及び国内外の関連会社8社)

#### 参考ガイドライン

- · GRI (Global Reporting Initiative) スタンダード
- ・IFRS (International Financial Reporting Standards) 「国際統合報告〈IR〉フレームワーク」
- ・経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」

# 情報開示体系



### 将来の予測・予想・計画について

本レポートには、ソーダニッカの過去と現在の報告だけではなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これら予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、これらには不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なったものとなるおそれがあります。

#### ・環境経営レポート

https://www.sodanikka.co.jp/sustainability/environmental\_reports.html

### ・コーポレート・ガバナンス報告書

https://www.sodanikka.co.jp/ir/library/others\_reports.html

- ・サステナビリティ https://www.sodanikka.co.jp/sustainability/
- ·IR説明会資料 https://www.sodanikka.co.jp/ir/event/ · 右価証券報告書

https://www.sodanikka.co.jp/ir/library/financial\_reports.html

·株主·投資家情報(IR) https://www.sodanikka.co.jp/ir/